

第9回接続料の算定に関する研究会：

優先パケット機能等のサービス提供に向けた 要望

2017年11月29日

一般社団法人 テレコムサービス協会



優先パケット機能をより使いやすく

- NGNには、インターネットにはない様々な機能があります。それらの機能を活用すれば、これまでにない新たなサービスの提供が考えられます。
- 現在、NTT東西より「NGNにおける優先パケット識別機能および優先パケットルーティング伝送機能」がアンバンドルされています。このNGN特有の機能の利用を検討したいと考えていますが、現実には一般の事業者が利用するには大きなハードルがあります。
- より多くの事業者がこの機能を利用できるよう、以下のような点が改善されることを期待します。

◆ 全体の料金がわかるように

- ➔ 現在の『網改造料』はブラックボックスとなっており、新規参入の事業者には料金の概略すら不明です。
- ➔ たとえば、「概算を示す」および「利用条件を明確にする」などの対応を望みます。

◆ スモールスタートがやりやすいサービス形態

- ➔ 現在の多くのインターネット関連のサービスと同様に、最初から多数の利用者を見込むのではなく、「スモールスタートで始めて、ダメならすぐに撤退できる」ようなサービス提供形態を望みます。

◆ 「接続」「卸し」など状況に応じて利用しやすいメニュー

- ➔ 現在のパケット転送機能などは「接続」が前提ですが、これだけではなく「卸し」などの形態も含めて、サービスを提供する事業者の状況に応じた使いやすいサービスメニューが整備されることを望みます。

優先転送機能についての要望

- 低速専用線(DA64等)やINSデジタル通信モードの代替として利用するなど、網への影響がほぼ無いと思われる場合には、**迅速・簡単**に使えるようにしてほしい。
 - シンプルな申込書による申請受付
 - 迅速な開通対応
など
- 新規機能の具体的な内容や利用にあたっての手続き等に関して、適切な時に、優先転送事業者向けの説明会を実施してほしい。